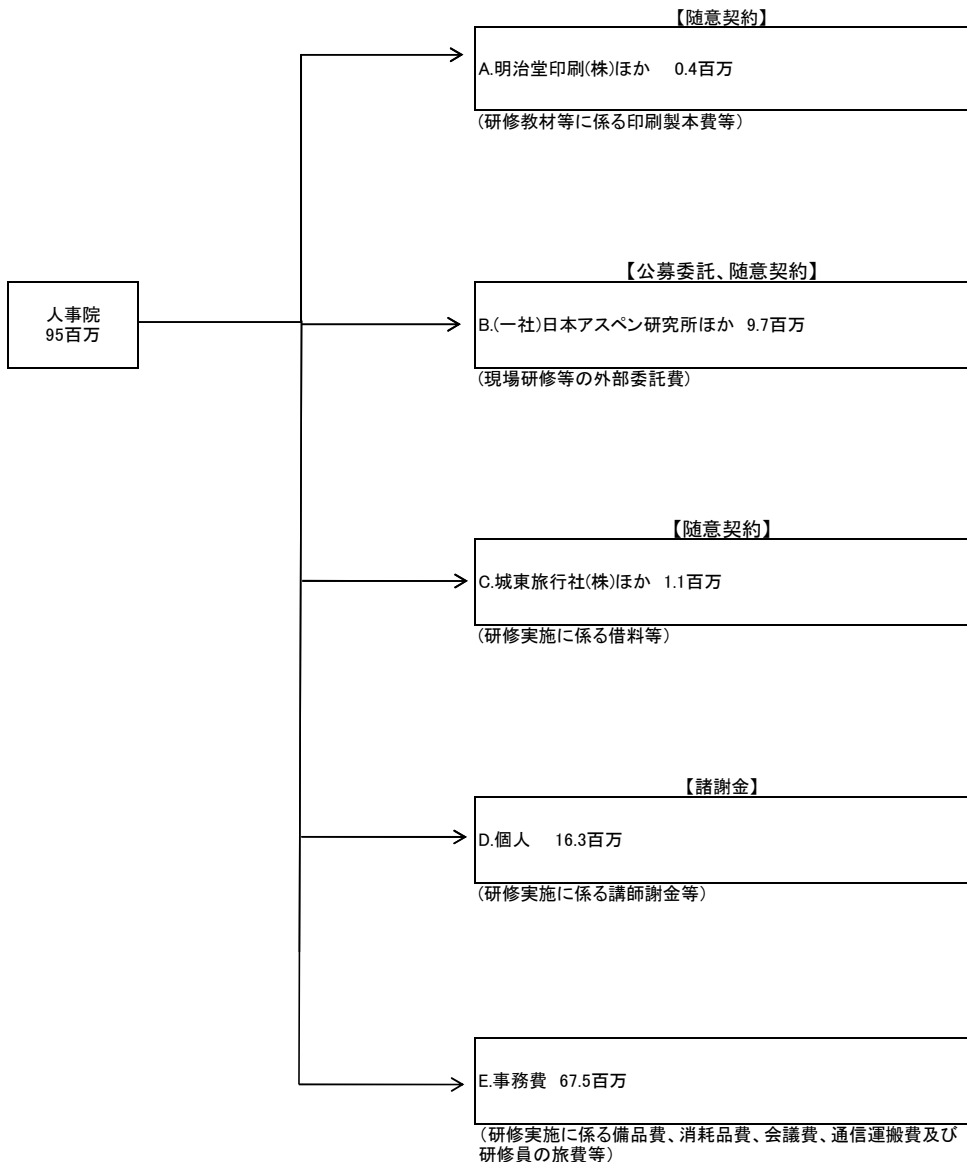


平成25年人事院行政事業レビューシート								
事業名	研修の実施	担当部局	公務員研修所	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和38年度	担当課室	教務部	部長 岸本康雄				
根拠法令等 (具体的な条項も記載)	国家公務員法第73条第1項第1号、人事院規則10-3							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本府省において主に政策立案に従事する(従事することが想定される)新規採用職員、3年目係員又は係長、課長補佐、課長級以上の職員を対象として、省庁間横断の階層別研修を行うことにより、国民全体の奉仕者としての使命感の徹底、政策立案能力の向上、研修員間の相互理解・信頼関係を醸成し、セクショナリズムの弊害を排除して国民の目線に立った質の高い行政を提供する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	新規採用者から課長級以上の職員まで省庁間横断の階層別研修を合宿又は通勤方式により3日間～5週間で実施。研修カリキュラムは、公務員倫理や行政の在り方など国民全体の奉仕者としての使命と職責について考える科目、政策課題研究などの公共政策の在り方を多角的に検証し考える科目、リーダーシップやマネジメントなど公正な行政運営について学ぶ科目で構成し、研修員相互のグループ討議や意見交換などを重視。							
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	131	122	98	100	132	
		補正予算	0	-4	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	131	118	98	100	132	
	執行額	134	76	95				
執行率(%)	102.3%	64.4%	96.9%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	研修受講者個人に対するアンケートにより、研修を有意義であったと回答した者の割合を測定。	成果実績	人		2,680	2,007	3,099	
		達成度	%		98	92	96	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	研修実施回数及び修了者数	活動実績	コース		43	39	43	—
		(当初見込み)	人		3,004	2,133	3,396	
単位当たりコスト	28,854 (円/人)		算出根拠	平成24年度の研修修了者1人あたりの経費				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	15	18	・採用抑制の解除により初任行政研修の受講者が急増したことによる経費の増によるもの。 ・「新たな日本のための優先課題推進枠」8				
	職員旅費	68	91					
	講師等旅費	1	2					
	研修所庁費	16	21					
計	100	132						

事業所管部局による点検			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	省庁の垣根を越えて全体の奉仕者としての公務員に必要な資質や政策立案能力を涵養していく上では、中立的公正な中央人事行政機関である人事院が合同研修を実施することに意義がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	研修効果が最大限図られるよう合理的なカリキュラムを構成し、随時見直しを行っているほか、適切な講師の選定等を行っており、効率的に事業運営を行っている。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	公務員研修所及び研修センターを有効に活用し、各省のニーズを随時把握するとともに各府省からの協力を得つつ、効果的に研修を実施できていると考える。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	
点検結果	<p>事業目的に照らし、すべて計画どおりに実施しており、謝金については、民間における謝金価格よりかなり低く、また、入間という地理的条件がよくないにもかかわらず、各府省幹部職員を含めた各界の優秀な講師を手配することにより、より研修効果が得られていると考える。1人あたりの研修費用としても低い価格に抑えられており、費用対効果を考えても十分な効果が得られていると考える。研修内容については、その時々情勢や各省のニーズに応じ研修内容を充実させており、24年度は、国際的な業務に対応できる人材の育成を図るためのコースを課長補佐級に設けたほか、初任行政研修においては、東日本大震災の被災地へのボランティア派遣、中小企業やNPO等への現場訪問を行うなど、多様なカリキュラムを通じて研修目的を効果的に達成していると考えられる。研修受講者からも各研修とも高い評価を得ているところ。</p>		
外部有識者の所見			
行政事業レビュー・調達改善推進チームの所見			
<p>○ 予算の執行率は基本的に高く、使途も明確に必要なものに限られており、適正に予算執行が行われていると認められる。今後、採用試験制度の見直し等を踏まえて研修カリキュラムの見直しを行う際にも、効率的な予算執行を念頭に置いた検討を行うことが求められる。</p> <p>○ なお、今後、施設の老朽化への対応についても検討していく必要がある。</p>			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
<p>○ 平成26年度概算要求において反映する事項はないが、今後、採用試験制度の見直し等を踏まえて研修カリキュラムの見直しを行う際にも、効率的な予算執行を念頭に置いた検討を行うこととする。</p> <p>○ また、施設の老朽化に関しては、耐用年数等を考慮しつつ、今後の改修計画を検討していくこととする。</p>			
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
	平成24年		

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



B.一般社団法人日本アスペン研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務	幹部行政官セミナー(アスペンメソッド)の運営委託費	2.8			
計		2.8	計		0
D.個人A			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	平成24年度初任行政研修ほか講師	1.3			
計		1.3	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東洋印刷(株)	「平成24年度初任行政研修実施結果報告書」印刷代	0.2	随意契約	
2	明治堂印刷(株)	「初任行政研修ガイドブック」ほか印刷代	0.2	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一社)日本アスベン研究所	幹部行政官セミナー(アスベンメソッド)の運営委託費	2.8	随意契約 (公募)	
2	COTI(EDP for Japanese Gov't Officials)	第7回行政研修(課長補佐級)韓国中央公務員教育院派遣コース実施経費	1.6	随意契約	
3	特定非営利活動法人エティック(ETIC)	平成24年度初任行政研修(Dコース)「企業訪問」(講義・意見交換)実施委託費	1.0	随意契約	
4	K/Hコミュニケーションズ(株)	平成24年度行政研修(係員級特別課程)に係る講師委託費ほか	0.8	随意契約	
5	(一社)経営倫理実践研究センター	平成24年度初任行政研修「公務員倫理を考える」実施委託費	0.8	随意契約	
6	(株)総合防災ソリューション	平成24年度初任行政研修における「防災・危機管理」実施委託費	0.7	随意契約	
7	(株)会議録研究所	平成24年度3年目フォローアップ研修ほかの講義内容の反訳料	0.5	随意契約	
8	加留部貴行事務所 AN-BAI	平成24年度3年目フォローアップ研修(B.C.Dコース)「ファシリテーション(講義・演習)」実施委託費	0.4	随意契約	
9	ゾム(株)	行政研修(課長補佐級特別課程)「コーチング」実施委託費	0.2	随意契約	
10	(株)武蔵臨床検査所	初任行政研修介護等実地体験等に係る保菌検査代	0.1	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	城東旅行社(株)	平成24年度初任行政研修(Aコース)企業訪問に係るバス借り上げ代	0.5	随意契約	
2	レンタルべんりや	寝袋リース代	0.2	随意契約	
3	沖縄バス(株)	平成24年度行政研修(課長級)現場訪問コース(試行)に係るバス借り上げ代	0.1	随意契約	
4	岩手県北自動車(株)	平成24年度行政研修(課長補佐級)リーダーシップ研修被災地訪問に係るバス借り上げ代	0.1	随意契約	
5	(株)武蔵グリーン観光	第31回行政研修(係長級特別課程)に係るバス借り上げ代	0.1	随意契約	
6	丸大トラベルサービス(株)	第14回行政研修(係員級特別課程)に係るバス借り上げ代	0.1	随意契約	
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	平成24年度初任行政研修ほか講師	1.3	諸謝金	
2	個人B	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.8	諸謝金	
3	個人C	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.2	諸謝金	
4	個人D	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.2	諸謝金	
5	個人E	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.2	諸謝金	
6	個人F	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.2	諸謝金	
7	個人G	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.2	諸謝金	
8	個人H	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.2	諸謝金	
9	個人I	行政研修3年目フォローアップ研修ほか講師	0.2	諸謝金	
10	個人J	平成24年度初任行政研修ほか講師	0.2	諸謝金	